

入学にあたって

平成 31 年 4 月 8 日

入学式 式辞より

入学おめでとう

### ●皐が丘の一員に

皆さんは今日から、北かわち皐が丘の一員です。

一員とは、周りが自分に何かをしてくれるのをただ待つのではなく、

自分が、クラスのため、学校のために、何ができるかを考え、行動すること、

**「自分が、皐が丘をつくっていく」**という気概をもって、頑張ってください。

### ●校訓「知徳・仁愛・高志」（皐が丘で育てほしい3つの資質）

**「知徳」**とは、**「知識や知恵を備えることで醸し出される優れた品性」**

学校で学ぶことや経験することを基礎として、自分で考え物事を正しく判断する力、知識や経験をうまく活用する知恵を身につけてください。

それが、品の高い、優れた人格に結びつきます。

まずは、授業から。日々の授業を大切にし、一生懸命 学業に取り組んでください。

**「仁愛」**とは、**「人を思いやる心」**

相手の立場を尊重し、人の痛みを慮ることができる人になってください。

そのためには、人と関わる経験、仲間と力を合わせて 物事に取り組む体験が必要です。

学校行事や部活動を通して、ともに泣き、ともに笑い、たくさんの経験をしてください。

その中で、かけがえのない「友達」ができることと思います。

**「高志」**とは、**「高い志をもつこと」**

壁にぶつかったとき、楽な方に流されるのではなく、その壁を乗り越えようとしてほしい。

自分で限界を決めず、諦めず、努力して乗り越える、そんな勇気をもってください。

将来の夢に向かって高い志をもち、積極的に行動すること、

それが“チャレンジする”ということです。

### ●「若竹」のように、真っ直ぐに高く

学校の裏手に大きな竹林があり、たくさんの竹が、十数メートルの高さまで伸びています。

竹は、最初の 40 日ほどで ぐんぐん伸び、その頃の竹を**「若竹」**と言います。

皆さんは、この若竹のように、今、人生の大きな成長のときにあります。

一日一日を大切にしてください。

また、竹は細いけれども、丈夫で、**真っ直ぐに高く**伸びます。

これは、ところどころに「節」があるからです。

人間も同じ。真っ直ぐ高く伸びるには節目が必要。

高校への入学は、皆さんにとって大きな節目です。

●気持ちを新たに

丁度今年は、元号が改まり、「令和」元年。

この言葉には、

**「一人一人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができるように」**  
との願いが込められているそうです。

今、気持ちを新たにし、

また、今の前向きな気持ちを忘れずに、

遅しく、柔らかい心をもって、よき友、よき先生と出会い、

かけがえのない高校生活を 有意義に送られんことを期待しています。